

## 理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

## 基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

# 過多月経と治療について

産婦人科 診療部長 長治 誠

過多月経は周期的に生活の質(QOL)を低下させる生殖年齢特有の症状で、  
過多月経で悩んでいる女性は全国で600万人いると言われています。



## 過多月経とは

過多月経とは月経量(生理の量)が多く、レバーのような塊が出たりする症状で、通常は1回の生理周期の経血量は20~140mlですが、150ml以上の場合を指します。経血量の判断は難しいと思いますが、目安としては、生理用ナプキンを2時間たたくに交換しなければいけない場合は、経血量がかなり多いと思います。

過多月経の原因は子宮筋腫や子宮腺筋症、子宮内膜ポリープなどの子宮に原因がある場合、女性ホルモンの異常による場合、血液疾患などの内科的疾患によるものなどがあります。

## 過多月経の主な治療



### 1. 薬物療法

過多月経の治療に用いられる薬には、止血剤やホルモン剤(低用量エストロゲン・プロゲステン製剤、Gn-RHアナログ製剤)などがあります。また、子宮内に挿入する子宮内黄体ホルモン放出システム(LNG-IUS)も治療に用いられます。

### 2. 外科治療

子宮筋腫や子宮腺筋症、子宮内膜ポリープなどの疾患がある場合は、病気そのものを治療する必要があります。子宮内膜ポリープの場合の子宮鏡下手術、子宮筋腫のような良性腫瘍の場合は筋腫のみを取り除く筋腫核手術が行われることもありますが、子宮ごと摘出する子宮全摘術が必要になることもあります。

### 3. マイクロ波子宮内膜アブレーション

薬物療法が無効で子宮摘出術などが必要になる場合に選択できる低侵襲な治療法です。マイクロ波によって子宮内膜を焼灼することで過多月経を改善することができます。子宮を温存できるため体の負担が少ない治療として注目されていますが、妊娠を希望される方は適応がありません。また、いくつかの適応条件があります。

2012年より保険適応となっていますが鳥取県東部でこの治療を受けられる施設は当院のみです。全国でも治療可能施設は限られ、四国より治療を受けにいらっしやった患者さんもいます。

過多月経による不安、不調を感じておられましたら、まずは産婦人科にご相談ください。



# ACP外来を開設します



令和4年10月より、新たな専門外来を開設いたします。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)は、本人の意思を尊重した医療やケアを提供するために、もしもの時に備えて、あなたが望む医療やケアについて、信頼できる人や医療介護従事者と前もって考え、繰り返し話し合い、共有することです。

鳥取市立病院では、超高齢多死社会において本人の意思を尊重した質の高い医療やケアを提供するため、ACP外来を開設します。鳥取県東部医師会ならびに東部地区在宅医介護連携推進協議会が作成した「わたしの心づもり」を活用してACP外来を行います。

## 診察日等

毎週水曜日 午後 完全予約制

## 対象者

- ACPの話し合いを行いたい方
- 主治医や医療介護関係者からの紹介

## お問い合わせ

がん相談支援センター  
TEL. 0857-37-1522(代表)



東部地区在宅医介護連携推進協議会  
ACPノート「わたしの心づもり」

### お知らせ

令和4年10月から

## 選定療養費が変わります

他の医療機関からの紹介状をお持ちでない患者さんには、厚生労働省の定めにより、診療費とは別に選定療養費をご負担いただいておりますが、令和4年度の診療報酬改定により、令和4年10月から下記のとおり変わります。

		令和4年 9月30日まで	▶	令和4年 10月1日から
<b>初診時選定療養費</b> 他の医療機関の紹介状を持たず受診される場合	医科	5,500円	▶	7,700円
	歯科	3,300円	▶	5,500円
<b>再診時選定療養費</b> 当院から他の医療機関を紹介したにもかかわらず、再度当院を受診される場合	医科	2,750円	▶	3,300円
	歯科	1,650円	▶	2,090円

すべて税込の金額

## その他の変更点

- 複数の診療科を受診される場合、紹介状の無い診療科毎に選定療養費をご負担いただけます。
- 当院かかりつけの方が当院の他の診療科を受診される場合でも、紹介状又は院内紹介が無いと選定療養費をご負担いただけます。

※救急車で来院された方、緊急その他やむを得ない事情等で受診し、引き続き入院された方などは選定療養費の負担はありません。

～災害時の健康維持のために～

# 災害時医療セミナー

参加費

**無料**

**50**名  
定員

近年、地震や台風など自然災害は増加傾向。

災害による避難生活が長く続く場合、健康を損なうリスクが高まることもあります。

そこで、避難生活をできるだけ健康で過ごすために、

エコノミークラス症候群予防やこころのケアのお話、ストレッチ体操、

避難所でのダンボールベッドの組み立てなどを学びます。

## 講演・実技

### 講 エコノミークラス症候群の予防について

鳥取市立病院 循環器内科 田淵 真基

### 実 避難生活で健康を維持するストレッチ体操

鳥取市立病院 リハビリテーション部 理学療法士 阿合 佑平

### 講 不安やストレスを軽減するために

鳥取市立病院 メンタル・クリニック 山根 享

### 実 簡易ベッドの組み立てと簡易トイレの使用方法について

美保南地区自主防災会連絡協議会 会長 北浦 宏志

**展示** 防災関連グッズ、防災に関するパネル展示 等

## 開催日時

2022年

**10月15日**(土) 9:00～12:00

## お申し込み・お問い合わせ

鳥取市立病院 教育研修センター

TEL. 0857-37-1522(代表)

お申し込みフォーム ▶



■主催 鳥取市立病院／後援 鳥取市

院内美化活動を行いました！

## 院内壁紙ペンキ塗り

当院が現在の場所に移転してから27年が経ち、院内の壁などはなかなかの年季が入っています。

そこで、患者さんに少しでも心地よい環境を提供できればと、「院内壁紙ペンキ塗り」企画を立ち上げ、令和4年7月30日に職員21名でペンキ塗りを実施しました。

初めてとは思えないチームワークの良さで、当初予定していた範囲よりも多く塗ることができ、1階エントランスのエレベーターホールから、中央処置室付近の140平方メートルを真っ白に塗り上げました！

